

2

のびるちっこうあと

「野蒜築港跡」を活用した地域活動



築港跡地現場案内

野蒜築港は、明治政府の東北開発の最重要拠点として、現在の宮城県東松島市から石巻市一帯に計画され、国家事業として行われた日本最初（明治11年～）の近代的洋式港湾施設です。

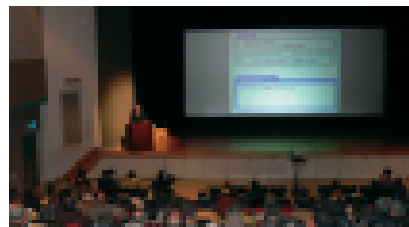
初代内務卿の大久保利通により発案、推進され、適地選定と設計にはオランダ人内務省長工師（技師長）ファン・ドールンがあたりました。

明治15年に鳴瀬川の河口に突堤が完成し利用を開始しますが、外港の波が荒く大型船の停泊が困難だったことや予想を超える漂砂で水深が保持出来ないことが判明

し、明治17年9月の台風で突堤の一部が壊されたことを契機に、外港工事に未着手のまま野蒜築港事業は中止されました。

築港跡地には、当時の土木技術を示す貴重な近代的洋式港湾施設（突堤跡や下水道、煉瓦橋台等）が残されており、その歴史的な価値が認められ、平成12年に土木学会選奨土木遺産に認定されています。

「野蒜築港ファンクラブ」は、「野蒜築港跡」の保全と活用に加え、次世代を担う子ども達への継承を目的として、平成12年に設立しました。自分たちの地域遺産



視聴覚教材を活用したシンポジウム



明治三大築港地新時代交流＜川・港・子ども＞サミット



総合的学習への支援



悪水吐暗渠（あくすいばきあんきょ）発掘



築港跡現地見学



築港跡地清掃活動

「野蒜築港」への理解向上や興味の醸成を図り、地域が誇りを持って推奨する「野蒜築港跡」を核とした地域づくりを進める為、見学者への案内ガイドや市内各小学校への出前講座等を積極的に実施しています。

- 所在地
宮城県東松島市大塚地内から石巻市水押地内
- 活動内容
 - 東松島市鳴瀬流灯花火大会：8月中旬 ●延びる開眼多幸上げまつり：元旦
 - 日本三大溪「嵯峨溪」遊覧船初日の出クルーズ：元旦
 - 市内小中学校の総合学習への支援 ●野蒜築港跡の清掃活動（不定期）
 - ファンクラブ通信の発行
- 活動主体名
野蒜築港ファンクラブ <http://park3.wakwak.com/~chikko/>
（野蒜築港資料室 HP 内にて、ファンクラブの活動を紹介）
- 応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等
東松島市教育委員会 電話番号 0225-88-3927
野蒜築港ファンクラブ 電話番号 0225-88-3833

